

特別教育研究経費事業

「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」 第2回 総括セミナー

2006年度よりはじまった特別教育研究経費事業「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」は今年度が最終年にあたります。本事業の成果を各プロジェクトの担当者が報告し、他分野の担当者2名がコメントをします。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：2010年2月16日（火） 10:00-16:20

**場所：お茶の水女子大学 文教育学部1号館1階
第1会議室**

予約不要 ※問い合わせ CSD事務局 csd-info@cc.ocha.ac.jp

◇◇プログラム◇◇

- | | | |
|-------------|--|---------------|
| 10:00-10:40 | 自然への感謝感情と環境への配慮 | 内藤俊史 |
| 10:40-11:20 | 子ども家庭支援のための多機関共有情報管理システムの開発 | 菅原ますみ |
| 11:20-12:00 | リスク情報処理心理学の構築 | 石口 彰 |
| 13:00-13:40 | 学校教育と職業組織のコミュニケーション・システムの再構築 | 耳塚寛明 |
| 13:40-14:20 | アジア諸国における日本イメージの形成要因と問題解決のための教育プログラム開発 | 加賀美常美代 |
| 14:20-15:00 | 歴史的海港コミュニケーション都市からの提案—鞆を中心に
歴史的海港コミュニケーション都市からの提案—スカーバラを中心に | 神田由築
新井由紀夫 |
| 15:00-15:40 | 「社会的連帯」の分析 | 大森正博 |
| 15:40-16:20 | 子どもを伸ばす母子コミュニケーションシステムの提案 | 内田伸子 |

司会：坂元 章・水野 勲



国立大学法人 お茶の水女子大学

特別教育研究経費事業

コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応